

## 基調講演

令和4年11月13日（日）10:00～11:30  
日本体育大学世田谷キャンパス 教育棟 2201 教室  
進行：長谷川聖修

「これまでの体操人生を振り返る」  
～体操の価値の変化～

NPO 法人全国ラジオ体操連盟名誉会長  
青山 敏彦 氏



### 経歴

- 1936年 三重県四日市に誕生
- 1959年 日本体育大学にて教職を務める（32年間）
- 1960年 デンマークオレロップ体操高等学校へ留学（2年間）
- 1971年 NHK テレビ・ラジオ体操指導者を務める（28年間）
- 1991年 国際協力機構青年海外協力隊体育・スポーツ技術顧問を務める（15年間）
- 1999年 「みんなの体操」検討委員会の一員として考案、発表

### 講演次第

〈第一部〉

「PRIMARY GYMNASTICS」

- ・基本体操（青年男子体操）のねらいと具体的方法や展開方法、特性について
- ・ニルス・ブックを補助した人

〈第二部〉

「現在」

- ・学校における体操
- ・社会で働いている体操（ラジオ体操を例として）

〈むすび・討論〉

ラジオ体操の指導、国内外の普及活動、及び全国ラジオ体操連盟の設立・運営などに尽くし、100年愛され続けるラジオ体操を導いてきた。この根源は日本体育大学での教職経験とデンマーク留学で学んだニルス・ブックの体操にある。

私の経験と理論を現代の学校教育や体操指導の現場にどう活かしていくのか、それぞれの立場で考え自由闊達な意見交換の場としたい。